

8/20~21
基地は抑止力となっていない
 延べ9,300人が参加
 女性部 高橋 京さん

「まだつぶれていません」との報告に大きな拍手が送られました。記念講演は琉球新報社編集局政治部長の島洋子さん。「沖縄の2紙はつぶさなくてはならない」との暴言に対しての明快な答えです。沖縄県東村高江地区でオスプレイのヘリパッド移設工事反対の座り込みが続いている8月20・21日にこの大会が開かれました。参院選でオール沖縄の候補者が勝利した翌日に工事が始まり、女性殺人事件後に防犯パトロールを強化すると配備した防衛局の70人は、防犯パトロールはせずに高江村で住民に対峙する役割を担わされているとのこと。

沖縄は基地で食べていると言われるが、基地からの所得は5%といるとは思えません。東京ドーム4個分の基地返還後、これまでの32倍の利益を生み、雇用人数が100倍となり、経済効果も3億から336億にも上ったとのこと、基地を返してもらったほうが沖縄経済に莫大な利益を生み出していることを知りました。

抑止力になるといいますが、どれだけ軍人と武器があれば抑止力となるのかだれも答えていない、尖閣諸島が攻められても米国は「責任を持たない、日本の自衛隊を守るのだ」といい、安倍首相も「自

国は自分で守る」といっている、尖閣諸島という小さな島をめぐって、米国と中国が争うと思うか？政府は米国に対して日本を守らなくていいといい、国内では米国が守ってくれるといっているという島さんのお話に、私たちは真実を見極める目を持たなければならぬと思いました。

9/9-11 全大教教研集会報告 (男女参画分科会)

男性女性、互いに理解する事が大切

(病院支部) 北村裕子さん

女性部総会と男女共同参画分科会に参加しました。総会は19大学の出席で成立。財政難等の理由から全大教規第12条女性部から第11条専門部に移行することが可決されました。

男女共同参画分科会は、全大教から各大学に調査依頼をした男女共同参画基本データ調査結果を基に各大学の

軍学共同反対連絡会結成

科学以前、人間としての節操

「軍学共同反対アピール署名の会」「大学の軍事研究に反対する会」「『戦争と医』の倫理の検証をすすめる会」の3団体が9月30日、「軍学共同反対連絡会」を結成したとの新聞報道があった。軍事研究を少しでも認めれば、いずれは先制攻撃のための研究まで認められるようになるという危惧があるとのこと。新聞の写真に掲載されているポスターに、「重要なのは議論や検討でなく、科学者としての矜持であり節操です！科学以前、人間としての節操」と書いてあった。

東北大学の今年度の公募については、本学研究者が研究実施者として応募することは認めないこととしている。東北大学には節操を持った科学者しかいないと信じたい。(編M)



実情や課題などを話し合い交流しました。1999年に男女共同参画社会基本法ができ、その基本理念に基づいて2015年に女性活躍推進法ができました。これは事業主の責務で行動計画策定が義務付けられ厚労大臣に年次報告義務を負います。国大協は2016年1月にアクションプラン(2016年度~2020年度)をまとめ、高い女性教員比率の達成を目指すよう目標値を設定しています。そればかりが強調されることにより、女性の就業環境が悪化すること、逆差別という攻撃にさらされることが危惧されます。大切なのは各組織の中で男性も女性も互いに理解し合い、ワークライフバランスに根ざした男女共同参画を推進していくことが重要です。男女共同参画推進として、近隣住民と共に造ったフランス式庭園が見事でした。

性教員と女子学生を対象とした内容であり、どんな事業をしているかを知っている人は少ないように思います。開会時、宇都宮大学長の挨拶があり、教員集会の意義が話されました。宇都宮大学の前身は農林学校で創立当時近隣住民と共に造ったフランス式庭園が見事でした。